

Opensignal、最新の日本のモバイル・ネットワーク・エクスペリエンス分析レポートを発表

前回レポートから半年間でユーザーの 5G 接続時間 (5G 利用率) が大幅に増加

レポート DL: <https://www.opensignal.com/jp/reports/2023/04/japan/mobile-network-experience>

Opensignal (本社: ロンドン) は、最新の「日本のモバイル・ネットワーク・エクスペリエンス分析レポート」を発表しました。日本のモバイル市場は進化を続けています。前回のレポートから半年間で、日本のオペレーター3社のユーザーの 5G 接続時間 (5G 利用率) が大幅に増加していました。また、ユーザーは 5G がこれまで以上に多くの場所で利用されており、5G 到達率のスコアも上昇していることが判明しました。

- 分析結果から得られた主な特徴

- ・ **最も安定しているエクスペリエンスはソフトバンク**

前回のレポートでは、エクセレント・コンシステント・クオリティー・アワード(一貫した素晴らしい品質)を NTT ドコモが受賞しましたが、今回はソフトバンクがエクセレント・コンシステント・クオリティー・アワードとコア・コンシステント・クオリティー・アワード(中核となる一貫した品質)の両方を受賞しました。

- ・ **ビデオ・エクスペリエンスはソフトバンクと NTT ドコモが共同受賞**

5G ビデオ・エクスペリエンス・アワードはソフトバンク (78.6) の単独受賞でしたが、全体のビデオ・エクスペリエンス・アワードは、統計的同点 (100 点中 72~72.4 のスコア) で NTT ドコモとソフトバンクの共同受賞でした。

- ・ **全体及び 5G において最速のダウンロード・スピード・エクスペリエンスは NTT ドコモ**

5G の平均ダウンロード・スピードは 204Mbps、全体の平均ダウンロード・スピードは 52.8Mbps で NTT ドコモが 5G ダウンロード・スピード・エクスペリエンスと全体のダウンロード・スピード・エクスペリエンスの両方を受賞しています。

- ・ **最速平均アップロード・スピードは楽天ユーザー**

楽天は 5G アップロード・スピードと全体のアップロード・スピード・エクスペリエンスの両方を受賞しました。楽天ユーザーの全体の平均アップロード・スピードである 18.3Mbps は、2 位ソフトバンク (9Mbps) の倍以上の速度です。

- **5Gにおけるマルチプレイヤー・モバイル・ゲームのトップはソフトバンク (評価:「素晴らしい」)**
ソフトバンクが全体のゲーム・エクスペリエンス・アワードと 5G ゲーム・エクスペリエンス・アワードの両方を受賞しました。全体のアワードは 1 ポイント以下の差でしたが、2 位 au の 81.5 に対してソフトバンクは 82.3 のスコアで、5G における得点差はより広がりました。

- **Opensignal 分析担当バイスプレジデントであるイアン・フォッグ (Ian Fogg) によるコメント**

日本のモバイル市場は引き続き進化中です。前回の Opensignal レポートから半年間に日本のオペレーター3 社でユーザーの 5G 接続時間 (5G 利用率) が大幅に増加しました。同様に、ユーザーは 5G がこれまで以上に多くの場所で利用されており、5G 到達率のスコアも上昇しています。

5G 利用率については、au が 5.5%から 9.3%、ソフトバンクが 5.9%から 8.4%、NTT ドコモが 4.5%から 6.1%とこれらの 3 オペレーターが大幅に向上し、前回のレポートからわずか 6 ヶ月で驚異的な上昇を見せています。5G の到達率については、au と SoftBank が 10 点満点で 4.3 点となり、これら 2 オペレーターのユーザーが訪問する場所の半分で 5G が見えるようになりつつあることがわかりました。

5G 利用率と 5G 到達率の増加は、ユーザーが 5G で体感する、より良いスピード、マルチプレイヤー・モバイル・ゲーム、ビデオストリーミングをより頻繁に体感できるようになったことを意味しています。

本レポートでは、オペレーター4 社すべてで Opensignal アワードが再度共同受賞となり、日本における競争が激化していることを示しています。

ソフトバンクが 6 つの単独受賞と 2 つの共同受賞で再び最多受賞となり、NTT ドコモが 3 つの単独受賞と 2 つの共同受賞でその次点となりました。楽天はアップロード・スピードで賞を 2 つ獲得し、au は全体の音声アプリ・エクスペリエンスと 5G 到達率で共同受賞、5G 利用率アワードを単独受賞しました。

カテゴリによって大きく異なるのが、モバイル・ネットワークの全体的なエクスペリエンスの結果です。

地域における通信速度 (ダウンロード・スピードとアップロード・スピード) ではそれぞれ、同一オペレーターが全地域で受賞しました。全地域でダウンロード・スピード・エクスペリエンスを受賞したのは NTT ドコモ、全地域でアップロード・スピード・エクスペリエンスを受賞したのは楽天でした。

注：内容は、英語版の翻訳です。日本語との内容に不整合がある場合、英語版が優先されます。

Opensignal について

Opensignal は、コンバージド、ワイヤレス、及び、ブロードバンド・オペレーター全体のネットワーク体感とマーケット・パフォーマンスを統合し、独立した知見とデータの世界的な大手プロバイダーです。当社の公開レポートは、ネットワーク・エクスペリエンスをベンチマークするための世界標準として認められています。当社の顧客中心の総合的なソリューションは、通信プロバイ

ダーネットワークを改善し、商業パフォーマンスを最大化し、すべての接続を改善できるようにする前例のない知見を生み出します。同社は米国、カナダ、英国に本社を置き、南米とアジアに営業拠点を構えています。

本件に関する問い合わせ先

Opensignal 広報担当

Rebecca Adewale

rebeccaadewale@opensignal.com

Opensignal 広報代理

担当：清水

opensignal@jspin.co.jp